

**受水槽清掃等業務
仕 様 書**

**地方独立行政法人新小山市民病院
事 務 部**

1. 趣旨

患者様が快適かつ安心して治療を受けられる衛生的な入院環境の整備及び病院職員が快適に診療に取り組める環境の整備を目的として、新病院へ移転した新たな新小山市市民病院の受水槽清掃等業務の受託者を募集するために必要な事項を定めるものとする。

2. 委託業務名称

受水槽清掃等業務

3. 履行場所

栃木県小山市大字神鳥谷 2 2 5 1 番地 1

地方独立行政法人新小山市市民病院

4. 委託業務の内容

(1) 清掃回数

年 1 回 実施日時は施設と協議して定めること。

(2) 対象水槽

F R P 製受水槽（2 槽式） 有効 9 0 m³

図面は別掲のとおり。

(3) 清掃作業

① 受水槽の槽内部の全壁面、天井、機器配管類および梯子等の汚れ、付着物等を水洗いした後、更にブラシ、高圧洗浄等で洗浄すること。

② 金属部分の浮きサビを除去すること。

(4) 消毒作業

① 消毒作業の際は、消毒済の作業着を着用すること。

② 清掃完了後は、次亜塩素酸ナトリウム 5 0 ～ 1 0 0 ppm 溶液を槽内全壁に、2 分以上噴霧吹付けを行うこと。

③ 1 回目消毒後 2 0 分経過してから水洗いし、2 回目消毒後 3 0 分経過してから、受水を開始すること。

(5) 点検作業

① 給水ポンプ、自動給水弁、各運転装置類が正常に作動することを確認し、残留塩素が、0. 5 ppm 以上であることを確認して作業完了とする。

② 点検後、異常箇所あるいは、衛生上の問題があると思われた箇所があったときは、適宜、施設担当職員に連絡し、指示を受けること。

(6) 水質検査

作業終了後すみやかに末端水栓から検体を採水し、水質検査機関に搬入し、

水質検査を受け、証明書の交付を受けること。

(7) 作業完了後

以下のとおり、受水槽等清掃報告書を提出すること。

- ① ポンプ室内の写真
- ② 槽内の清掃前後写真（床、壁、天井等と同時に水中ポンプ、梯子、ボー
ルタップ、電極棒等槽内機器を撮ったもの。）
- ③ 検査機関の水質検査結果
- ④ 槽内の点検結果報告書

(8) その他

- ① 業務受託者は、厚生労働大臣の指定を受けた日本建築衛生管理教育セン
ターが行う建築物環境衛生管理技術者登録講習会を受けた者または建築物
環境衛生管理技術者国家試験に合格した者または貯水槽清掃作業監督者講
習会を修了した者とし、関係法令規則等を遵守し作業監督・指導を行い、
完了させること。
- ② 業務受託者は、身体の衛生については特に留意し、次の事項を遵守する
こと。
 - ア 槽内へ入る前は、手、足、使用資機材（清掃用具）全てを塩素消毒す
ること。
 - イ 事前に保健所等で腸内細菌検査を受け、陰性の者のみが作業を行うこ
と。
- ③ 槽内へ入る際は、排風機・酸素濃度計測機等を使用し、安全対策に努め
ること。
- ④ 本業務に必要な消耗品類は、業務受託者の負担とすること。

5. 損害賠償

受託者の故意または過失により、当院、第三者、工作物およびその他の備品
に損害を与えた場合は、受託者の責任において損害を賠償すること。

6. 業務の引継ぎ

履行期間終了後また解除による終了などに伴い次期業務受託者が決定され
たときは、現行受託者の責任により、次期受託者が円滑かつ支障なく業務が
遂行できるよう、良心的に受託業務の引継ぎを遅滞なく行うこと。

7. 再委託の禁止

本契約に基づく業務を第三者に委託し、または請け負わせてはならない。

8. 個人情報の保護

- (1) 業務履行上知り得た情報を第三者に漏らしてはならず、かつ、他の目的に使用してはならない。契約終了後も同様とする。
- (2) 業務の履行による個人情報の取扱いにあたっては、個人の権利侵害を侵害することのないよう努めなければならない。